

代表者メッセージ

2019年10月1日の当財団設立以来、近江商人の理念である「三方よし」に「未来よし」を加えた「四方よし」の精神のもと、児童のITへの興味と柔軟な発想を育む教育支援、IT技術を活用し世の中を変革しようという志の高い学生の修学支援、そして、障がいのある青少年が豊かな生活をおくれるよう修学・就労機会の創出支援を軸に活動を継続して行っております。

財団設立より5年を経て、IT教育支援事業における教材貸出119件、教材配布1,585セット、イベント・ワークショップ等17件、修学支援事業による奨学生72名、一時給付学生615名、障害のある青少年への修学・就労支援事業として助成金給付決定78件と確実に実績を重ねております。特に修学支援事業では設立時に支援を開始した奨学生が学士を取得して、修士課程進学や就職を果たされており、今後の活躍が期待されます。この実績には各種関係者より、大きな謝意をいただくに至っております。また同時に、より高いレベルでのIT、デジタル技術に関連する社会発展への貢献を求められており、年々新たな取組みも始めております。

当財団は支援事業の柱である次世代を担う優秀なIT人材育成を通して、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(略称CTC)とともに「夢のある豊かな社会の実現」についてはぶれることなく、時の要求に沿った新しい取組みも含めて貢献して参ります。皆さまとともにこれまで以上に次世代IT人材育成支援事業の公益性を高めることはもちろん、社会的信用も高めるにふさわしい財団運営を目指して参る所存ですので、当財団へのご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

2024年10月1日
公益財団法人CTC未来財団
代表理事 大塚 忠明